

2020年4月

打倒、新型コロナウイルス！有効な食品成分は？

COVID-19(新型コロナウイルス)の感染拡大で、主要都市に緊急事態宣言が発せられている中、皆様いかがお過ごしでしょうか。世界中で様々な情報が飛び交い、不安が増すこの頃ですが、ウイルスを打倒すべく、多くの研究者が日々奮闘しております。今回は特別編として、新型コロナウイルスの治療薬開発に向けた、食品成分の探索研究をご紹介します。

引用: In silico Screening of Food Bioactive Compounds to Predict Potential Inhibitors of COVID-19 Main protease (M^{pro}) and RNA-dependent RNA polymerase (RdRp)
<https://doi.org/10.26434/chemrxiv.12051927.v1>

RNA依存性RNAポリメラーゼ(RdRp)はRNAの複製を触媒し、これらから翻訳されるポリプロテインの処理に重要な主要プロテアーゼ(M^{pro})は、COVID-19の治療に有効な化合物スクリーニングの標的になります。こちらの研究では、果物、野菜、豆類等に含まれる14種類の生理活性化合物を対象に、RdRpおよびM^{pro}の阻害物質のスクリーニングが行われました。

スクリーニングの結果、フィコシアノビルン(スピルリナ由来)、リボフラビン(卵・肉・果実・野菜由来)、シアニジン(ブドウ・ベリー由来)、ダイゼイン(豆類由来)、ゲニステイン(豆類由来)が、COVID-19治療のための潜在的な生理活性化合物として予測されました。更に研究が進めば、今後これらの食品含有成分がCOVID-19の治療に用いられる可能性があります。

新型コロナウイルスの感染予防には、手洗い・うがいが非常に有効といわれています。加えて、食事をしっかりとることは、自己免疫を高め、感染予防・重症化予防につながります。緊張状態の日々が続いておりますので、皆様くれぐれもご自愛くださいませ。

オルトメディコでは、食品摂取による免疫賦活効果の検証を目的としたヒト試験の実施も可能です。お気軽にご相談ください。

試験一覧：<https://www.orthomedico.jp/clinical-trials/case.html>

引き続き皆様に満足いただけるような情報を提供させていただきますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。